

多趣味のススメ

— 団塊世代の挑戦 —



松村 孝彰
高槻市建設部
下水道室下水業務課

【まつむら たかあき】1949年岐阜県恵那市生まれ。大津市に居住。滋賀大学経済学部卒。1972年4月高槻市職員に。HP「一汁一菜」ブログ『新・団塊世代の挑戦』主宰。

職員通用口を入った時から仕事が始まり、出て来れば一応仕事から解放されます。二四時間からこの仕事時間と体力回復に必要な睡眠の時間を差引くところの自由時間が残るでしょうか。そのフリータイムをいかに有意義に過ごすかは人生にとって大切なことだと思います。フリータイムの積極的活用法を考える一事例になれば、というのが今日の私の話です。

家庭菜園のススメ

先ずは私が実践している家庭菜園の話です。

私の田舎では兄が家を継ぎ父母と同居していました。しかし不慮の病で兄が先に死去し、続いて父が亡くなったことで、田舎の母を私の住む大津市に

呼び寄せて同居することに決めました。

六〇戸ほどの新興住宅地です。田舎の母がここで生活するには畑があるとういと考え、家の近くに八〇坪の市民農園を借りました。これが畑との最初の出会いでした。農家出身の母が野菜をつくるのはお手のもの。最初は応援だった私も「これは面白いな」と思うようになりました。母からいろいろな野菜の作り方の實際を教わることができました。

八年後、母が死去したのちも二代目を継いで自ら野菜づくりを続けました。畝を耕す時使用する小型耕運機を購入し、広さも一〇〇坪まで広げました。

家庭菜園は季節と天候以外はあるじの自由です。私の都合で段取りできる気軽さがあります。そして、あるじの心意気に対しておおよそは正直に伝え

てくれます。

作業は土・日中心になります。日が長い五月～九月は出勤前に畑に出ています。早朝は何といつても気分が爽快です。「畑は足跡が肥料」といいます。できるだけこまめに足を運んで野菜の顔を見て回ると新しい発見があります。草取り・追肥・支柱立てなど必要な作業が生まれてきます。

野菜には季節ごとに沢山の種類がありそれぞれ育て方に特徴があります。年間六〇種類くらい栽培しています。その中で「こだわりの野菜」は何ですかと聞かれたら、トマト・大根・白菜・ジャガイモでしょうか。これらの野菜は複数の品種に挑戦している野菜です。例えば、ジャガイモなら男爵・シンシヤ・北ひかり・インカの目覚めというふうです。そうして、畑で栽培



わが菜園（遠くに湖南アルプスを望む）

した無農薬野菜が我が家の料理の食材になるという「ちよつとリッチな気分」を味わっています。

「野菜を作っている人」という共通項があるだけで、同じ市民農園の人たちと仲良くなつて、タネを蒔いて育てた苗を譲ったり交換したりしています。「今年のトマトはどうですか」といった情報交換も楽しいひとときです。

収穫した野菜を通じて交流が広がることも楽しい効用です。食卓に回る野菜以外の野菜は妻の実家や妹さん宅、私の職場や団地の知り合いなどに機会があればお裾分けしています。我が家の野菜がちよつと自慢できる瞬間です。

栽培に失敗したら「また来年」となりますが、気持ちを入れ込めばそれだ

け応えてくれるというのが野菜です。その正直さが何ともいえない魅力です。

地域スポーツのススメ

さて、自分ひとりの都合でいかようにも楽しめる趣味の話から、集団行動が必要なスポーツの話に移ります。

私は地域のソフトボールクラブに所属しています。二〇年くらい続いています。我がチームは大手開発業者が開発した新興住宅団地内にある幼稚園PTAのソフトボールチームを母体に発足しました。私の住む団地とは別の所ですが、入部させてもらいました。大津市ソフトボール連盟に加盟して年間一二試合の公式戦を楽しんでいきます。

スポーツチームはできれば住んでいる地域がいいと思っっています。なぜなら居住地には「名刺に肩書きがない」からです。○丁目の○○さんが全てです。団地には実にいろいろな人が住んでいます。誰がどんな職場でどんな仕事をしているかというとスポーツには全く関係がありません。それがスポーツのいい所です。好きなスポーツが一緒という一点でお付き合いすることができます。

私のポジションはピッチャーです。

試合を左右する大事なポジションと自覚しています。できるだけ都合をつけて参加しています。豪速球からは程遠いですが「ノーフォアボール」をモットーにコントロールを重視したスリングショットで投げています。

試合のある日曜日は二試合組まれるため大抵が一日仕事です。昼食は車座になってコンビニ弁当を食べるのが日課となっています。「誰々さんの息子さん結婚した」とか「どこの大学へ行った」とか世間話に華が咲く時間です。また、PTAや学区体育協会の役員が当たって会合に出かけるとソ



ソフトボールの仲間とともに（筆者、最前列の左から2番目）



緊張の1番ティーンショット

同じような意味で、私の住む団地の有志が開いている年三回程の「ゴルフ大会」も重宝しています。

フトボールメンバーが参加していて「ようー」ということがよくあります。地域とのつながりを実感する瞬間です。ソフトボールはシニアチームがあるように年齢に応じた楽しみ方ができるスポーツです。このソフトボールをずっと楽しみたいから、基礎体力を維持するためにジョギングを始めました。できるだけ長い期間プレイできたらいいなと思っています。

ゴルフ自体は個人スポーツですが、同じ自治会に住む人たちが同じ場所に集い、一緒にラウンドすることで、普段とは異なった交流の場となっていてます。一九番ホールと銘打って自治会館で出来合いの食事と飲み物を持ち込んで懇親会を開くこともたびたびです。また、大会でいい成績が取りたいとプライベートで練習ラウンドを回るときも団地の人と一緒です。腕の方はハーフ四五のボギーゴルフが目標で、たまに出る八〇台をここのほか喜ぶ程度です。お付き合いできればそれで十分と思っています。

さて、ここまでは外で活動するアウトドアの話でした。フリータイムを屋外と屋内に分けてみると圧倒的に屋内が多いのに気づきます。そのインドアを有効に活用する事例に話を進めたいと思います。

私の場合は「ブログ」を作成しています。ブログとはネット上の「公開日記」です。ホームページより扱いが簡単なことから急速に広まったコミュニケーション・ツールです。私は二〇〇五年一月に『団塊世代の挑戦』というブログを開設しました。四年目になります。ネット公開ですから個人情報

私の多趣味一覧

アウトドア	家庭菜園	100坪の市民農園を借りる。年間60種類の野菜栽培をめざす。市民農園歴20年。
	ソフトボール	地域のチームに所属、年間12試合の公式戦。ピッチャー歴20年。
	ゴルフ	自治会メンバーと「月イチゴルフ」。アベレージ93、ゴルフ歴15年。
	ジョギング	週2回のジョギング。年3回のハーフマラソン参加目標。ジョギング歴18年。
インドア	読書	年間50冊以上の読書。実績、H19—51冊、H18—71冊、H17—72冊、集計歴24年。
	映画	年間100本以上の映画鑑賞。実績、H19—106本、H18—156本、H17—104本、集計歴24年。
	ホームページ	2000年3月開設。趣味・家庭・地域・仕事の話、週1回更新が目標。アクセス数42,500件余。HP歴9年。
	ブログ	2005年1月開設。毎日更新。読書・映画・家庭菜園・旅行・スポーツ・暮らし・コラムなど、記事数2,100余。アクセス数84万件、1日平均1,000件、自家野菜中心の「我が家の晩ご飯」シリーズが評判。ブログ歴4年。
家庭	コラム 執筆	週1回500字、職場の新聞に掲載。自費出版1回。コラム歴18年。
	家族新聞	年賀状代わりに年1回発行。1984年～2000年は月1回発行。現在No.125号。
	旅行	年3回の夫婦旅行（かつては子どもも参加した家族旅行）、年1回のいとこ会旅行。

一般的にゴルフは職場の付き合いの延長上にあることが多いようです。同僚とだったらそうでもないでしょうが、「名刺の肩書き」が生きている場合があるような気がします。また、退職などで職場を離れると疎遠になるのではないのでしょうか。その点、地域での付き合いは最初から「名刺」はありませんし、退職はありませんから、いつまでもお付き合いが可能です。ウィークデーにプレイできれば経済的にも負担が少なくなります。「退職はいつ?」「早く退職して一緒に回ろう」と声がかかることしばしばです。

ブログのススメ

団塊世代が歩んだ道

人 数が多いことが原因でいつも時代に話題を提供してきた団塊世代。今日大量退職の時期を迎えました。

戦 後ベビーブームに生まれた世代。プレハブのすし詰め教室には夢がありました。集団就職が金の卵と呼ばれ右肩上がりの経済でした。受験戦争の末に入った大学は学園紛争。全共闘・民青・ノンポリが入り乱れ、ベ平連やフォークソングが流行っていました。学問した実感は薄いけれども熱く議論した思いと一生の得がたい友を得ました。

就 職した自治体は公害等の都市問題が沸騰し、大阪・東京などに革新自治体が誕生した時期でした。青い三角定規の歌とともに会費制で結婚式を挙げ新居を探し保育所通いが始まりました。子どもの成長とともに保護者会やPTAの仕事が回ってきました。

ナ ショナルセンターが二つになって労働組合も二つ。役員になって夜遅くまで議論の日々。ゴルフ場建設や空港建設反対の市民運動にも参加しました。バブルの崩壊と長期不況の行方を自治体の財政分析をして追いかけてきました。子どもには家から通える大学選びを提案。その子どもが学生から社会人に成長して家計はやっと一息つきました。

最 前線を走り抜けてきたと実感。今は仕事のノウハウをしっかりと後輩に継承することです。

と企業情報には細心の注意が必要ですが、それ以外は全く自由に綴ることができる楽しいキャンパスです。

ブログをやっている話をするに「何をそんなに書くことがあるの？」とよく聞かれます。ブログのテーマは人それぞれ、全く自由です。

私の場合は、趣味あれこれを記事にする生活記録的な内容になっています。「家庭菜園」と「我が家の晩ご飯」を柱にしています。家庭菜園の日々の様子・作業などを写真付きで紹介しています。そして自家製野菜を食材にした日々の我が家の晩ご飯メニューを妻の協力を得てこれも写真付きで紹介しています。

ブログの効用は時間の経過とともに

貴重な記録となることだと思っています。例えば、鑑賞した映画について、タイトル・監督・主な出演者・あらすじを記し感想と推薦度を書き込んでいます。一本ごとに記事にすれば見出しで整理できます。読了した本についても、著者名・出版社・出版年月日・頁数・価格・目次を記し、読書感想と推薦度を書き込んでいます。そのほか、ソフボールの試合結果やゴルフの成績もその日のうちにアップしています。そうすることで、三年前の出来事であっても瞬時によりみがえつてきます。

毎日更新を目標として夜中又は早朝に記事を書き込んでいます。

私のブログを他人が読んで面白いかどうか自信はありませんが、平均アク

セス数が日に一〇〇〇件はありますから案外多くの人が見に来てくれてます。

いろいろ、体験的多趣味のススメの話をしてきました。フリータイムの過ごし方は人それぞれです。自分スタイルを貫くことが最も大事だと思います。あくまでも参考事例になれば幸いです。ほかの趣味も含めて「私の多趣味一覧」を表にして掲載しましたので、参照してください。

私はもう少しすると定年退職を迎えるいわゆる団塊世代に属しています。二〇世紀後半を文字通り駆け抜けてきた世代として、最後に、「団塊世代が歩んだ道」と題した五〇〇字コラムを掲載して私の話を終わります。